

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和07年11月20日

計画の名称	未普及地域の早期解消による衛生的で快適なまちづくりの推進											
計画の期間	令和05年度～令和08年度（4年間）											重点配分対象の該当
交付対象	尾張旭市											
計画の目標	下水道の計画的な整備を進めることにより、衛生的で快適な生活を支えるまちづくりを進め、未普及地域の早期解消を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	1,798	A	1,798	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式			当初現況値	中間目標値	最終目標値
	(R5当初)	(R6末)	(R8末)			
1	下水道の面整備を進めることにより、下水道処理人口普及率を87%(R5当初)から92%(R8末)に増加させる。 下水道処理人口普及率 (供用開始公示済区域内人口) ÷ (住民基本台帳人口) × 100	87%	89%	92%		

備考等	個別施設設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																						
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況						
		一體的に実施することにより期待される効果																				
		備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	管渠(污水)	新設	新居地区(未普及)	污水管 = 150~250mm L=3,800m	尾張旭市						390	-				
	A07-002	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	管渠(污水)	新設	城山地区(未普及)	污水管 = 150mm L=2,700m	尾張旭市						70	-				
	A07-003	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	管渠(污水)	新設	庄中污水幹線(未普及)	污水管 = 200~250mm L=2,300m	尾張旭市						360	-				
	A07-004	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	管渠(污水)	新設	西の野地区(未普及)	污水管 = 150mm L=800m	尾張旭市						90	-				
	A07-005	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	管渠(污水)	新設	東大道地区(未普及)	污水管 = 150mm L=3,300m	尾張旭市						220	-				
	A07-006	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	管渠(污水)	新設	北山地区(未普及)	污水管 = 150mm L=5,200m	尾張旭市						430	-				

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況
		一體的に実施することにより期待される効果											R05	R06	R07	R08	R09		
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	管渠(污水)	新設	北原山地区(未普及)	污水管 = 150mm L=5,1 00m	尾張旭市						200		-
																	1,760		
水道・下水道事業	A07-008	下水道	一般	尾張旭市	直接	尾張旭市	管渠(污水)	新設	霞ヶ丘地区(未普及)	実施設計	尾張旭市						38		-
																	38		
																	1,798		

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期

中間評価の実施体制

尾張旭市役所下水道課にて評価を実施

中間評価の実施時期

令和7年4月

公表の方法

中間評価後、ホームページにて公表する。

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

東部処理区及び西部処理区の面整備を行い、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全が図られる。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

引き継ぎ面整備を進め、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図る。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	中間目標値	89%	
	中間実績値	90%	